

あしきた

4

2006.4.15 No.16

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

女島埋立地

芦北を彩る花々

星の里広場(御立岬公園)

御立岬

予算

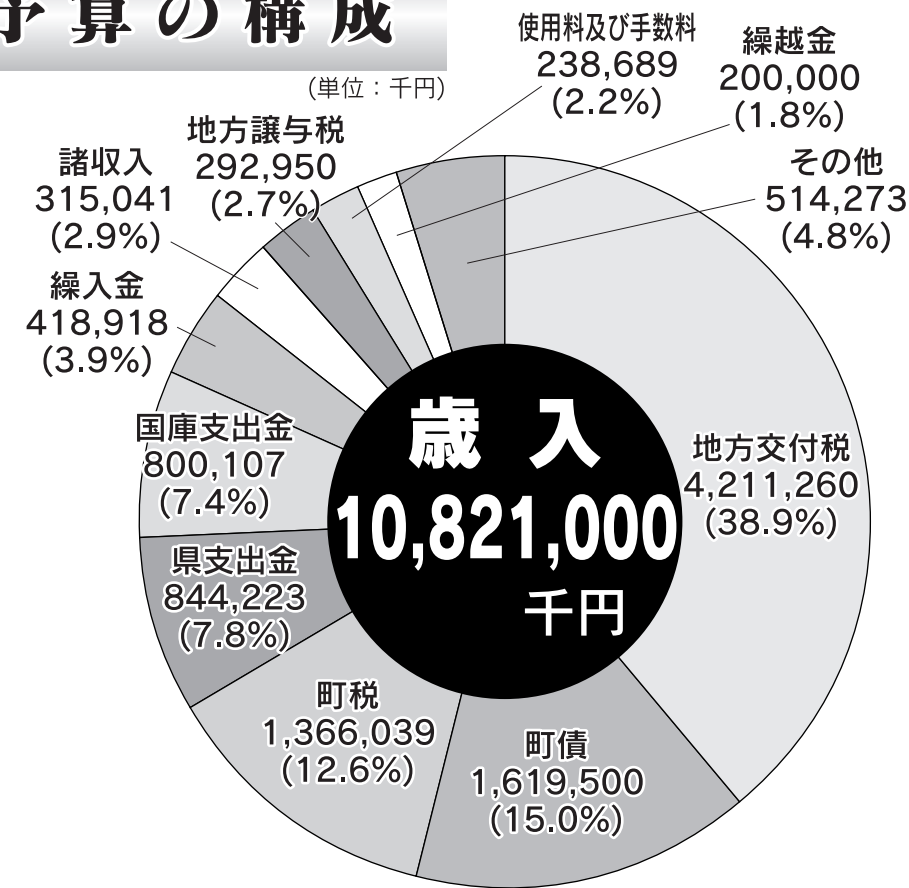
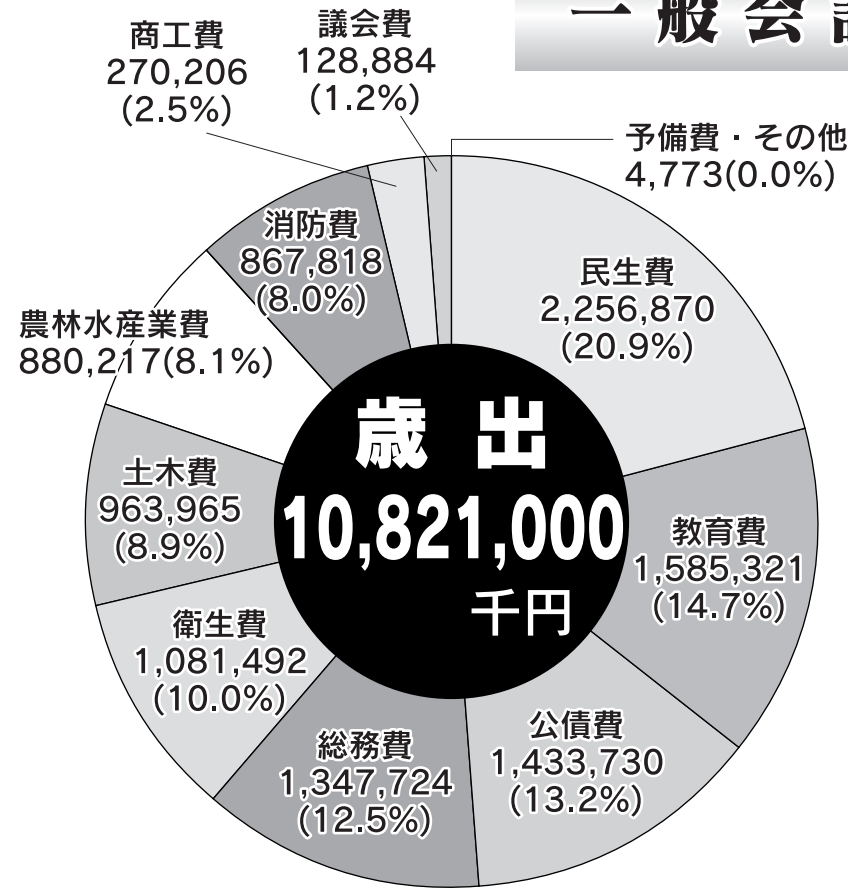
平成18年度の当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。

一般会計予算は、前年度（平成17年6月の肉付け予算後）と比較して4億7,273万5千円の減の108億2,100万円です。

また、国民健康保険事業など8つの特別会計と企業会計である水道事業会計の予算は、合計で85億8,695万9千円で、一般会計と合わせた予算の総額は、194億795万9千円です。

一般会計予算の構成

(単位：千円)



一般会計 108 億 2,100 万円の主な使い道 (単位：千円)

★商工費	270,206	★議会費	128,884
★土木費	963,965	★総務費	1,347,724
○土木管理費	96,368	○総務管理費	1,185,505
○道路橋梁費	496,984	○徴税費	128,414
○河川費	137,395	○戸籍住民基本台帳費	23,813
○港湾費	11,479	○選挙費	7,556
○都市計画費	24,882	○統計調査費	1,026
○住宅費	196,857	○監査委員費	1,410
★消防費	867,818	★民生費	2,256,870
★教育費	1,585,321	○社会福祉費	1,527,234
○教育総務費	103,243	○児童福祉費	725,058
○小学校費	941,222	○国民年金事務取扱費	4,378
○中学校費	75,472	○災害救助費	200
○幼稚園費	29,315	★衛生費	1,081,492
○社会教育費	233,991	○保健衛生費	590,861
○保健体育費	202,078	○清掃費	490,631
★災害復旧費	3	★農林水産業費	880,217
★公債費	1,433,730	○農業費	601,030
★諸支出金	1	○林業費	126,818
★予備費	4,769	○水産業費	152,369

社会情勢と芦北町の状況

平成18年度のがわが国経済は、消費や設備投資は引き続き増加し民間需要中心の穏やかな回復を続け、物価についてはデフレ脱却の展望が開け消費者物価はわずかながらプラスに転じると見込まれています。

しかしながら、交付税等に財源を大きく依存する地方財政はますます厳しさを増し、前年並みの財源を確保することは困難な情勢にあります。

また、平成12年4月に制定された地方分権一

括法のもと「地方ができることは地方に」という国の基本方針によって、地方公共団体においては地方分権の時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行政改革を推進するとともに、歳入歳出を見直し持続可能な財政運営への転換を図ることが喫緊の課題となっています。

このような状況下、芦北町におきましては、平成17年3月29日に総務省が示した「地方公共団

体における行政改革の推進のための新たな指針」に基づき、行政改革の具体的な取組を定めた「集中改革プラン」を作成したところです。

今後、右肩下がりになると予想される財政状況のなかで、行政評価の手法を用い、各々の事業の優先度を判定した上で、無理無駄を極力廃し、町民本位の効率的な行政を展開し、町民一人一人が「豊かさを実感できる」まちづくりを進めてまいります。

【特別会計】	
国民健康保険事業	27 億 8,330 万円
老人保健事業	29 億 3,350 万円
介護保険事業	20 億 5,970 万円
簡易水道事業	8,230 万円
農業集落排水事業	2 億 5,760 万円
生活排水処理事業	6,800 万円
町有温泉事業	1 億 2,570 万円
奨学資金貸付事業	2,850 万円

【企業会計】	
水道事業	2 億 4,835 万 9 千円



体育館が移動され、校舎の基礎工事が進む佐敷小学校

介護保険制度が変わりました

今年の4月1日から介護保険法が改正され、要支援と要介護の方のサービスが明確に分けられました。要支援1・2の方については新たに設置される「地域包括支援センター」を中心に「新予防給付」が始まります。また、平成18年度から平成20年度までの介護保険料も決定しました。

認定区分が変わりました

今回の改正では、従来の「要支援」が「要支援1」、「要支援2」となり、それぞれ支給限度額が決められ、新予防給付の対象となります。ただし、これまでの要介護（支援）認定の有効期限はそのままです。4月1日以降の更新時に新たな要介護度になります。また「要支援1」、「要支援2」の方は今年4月から新たに設置された「地域包括支援センター」で居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、それに基づきサービスを利用することになります。

地域包括支援センターが設置されました

「要支援1」、「要支援2」の方については、社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師などを配置した「地域包括支援センター」で居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行い、運動機能の向上など介護予防サービスを利用していただきます。町では、この業務を芦北町社会福祉協議会に委託しました。

なお、現行の「居宅介護支援事業所」でも引き続きケアプランの作成が可能ですが、制限等があります。

介護保険料基準額が変わりました

介護保険料については平成18年4月から第3期の運営期間が始まり、平成18年度から20年度までの介護保険料について、基準額が4,320円（県内市町村の平均額は4,412円）となりました。なお、今回

また、生活機能の低下している方に対しては介護予防サービスを行う地域支援事業が平成18年4月から始まりました。どんなサービスが受けられるのかなどについては「地域包括支援センター」にお尋ねください。

の介護保険料から、介護保険の費用全体のうち65歳以上の方の保険料で負担すべき割合が18%から19%に変更され、所得段階区分も5段階から6段階へと変更されました。平成17年度に行われた税制改正で、所得段階が急激に上昇した方については、平成18・19年度で激変緩和措置が行われ、一定の割合で保険料が安くなります。

平成18年度から20年度までの保険料額については左の表のとおりです。激変緩和措置の対象者の保険料額等についてはお問い合わせは高齢者対策課または田浦基幹支所住民総合班までお尋ねください。

これまでの要介護(支援)区分

4月以降の要介護(支援)区分

要支援 要介護1
要介護2 要介護3
要介護4 要介護5

(新予防給付)
要支援1 要支援2

(介護給付)
要介護1 要介護2
要介護3 要介護4
要介護5

【お問い合わせ】
芦北町地域包括支援センター
(きずなの里内)
☎86-2270
高齢者対策課 介護保険係
☎82-2511(内線161)
田浦基幹支所 住民総合班
☎87-1111(内線115)

居宅サービスの支給限度基準額

要介護度	支給限度基準額
経過的要介護※	61,500円
要支援1	49,700円
要支援2	104,000円
要介護1	165,800円
要介護2	194,800円
要介護3	267,500円
要介護4	306,000円
要介護5	358,300円

※経過的要介護とは、これまでの認定が要支援で4月以降も有効期限が続く方です。その方は更新認定されるまでは「経過的要介護」として介護給付を受けられます。



平成18年4月からの介護保険料

保険料区分		年 額	月 額
第1段階	市町村民税世帯非課税で、老齢福祉年金受給者、生活保護の被保護者等	25,900円	2,160円
第2段階	市町村民税世帯非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額年間80万円以下の方	25,900円	2,160円
第3段階	市町村民税世帯非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額年間80万円を超える方	38,900円	3,240円
第4段階	市町村民税本人非課税者等	51,800円	4,320円
第5段階	市町村民税本人課税で、合計所得金額が200万円未満の方	64,800円	5,400円
第6段階	市町村民税本人課税で、合計所得金額が200万円以上の方	77,800円	6,480円

※保険料の4段階・5段階の方については、平成18年度・19年度の保険料は、平成17年度の税制改正により保険料段階が上昇された方については、一定の割合で保険料が安くなります。

※合計所得金額とは、所得の種類(例：給与所得、配当所得、不動産所得等)にかかわらず、すべての所得を合計したものです。

地域包括支援センターオープン

予防重視の新たな介護保険制度の中核拠点となる地域包括支援センターの開所式が、4月1日、きずなの里で行われました。

式には、社会福祉協議会の職員約50人が出席。竹崎会長のあいさつの後、同センター銘板の除幕を行い、業務を開始しました。



きずなの里入口に掲げられた銘板



1位の成績で葦北郡の大会に出場を決めた第13分団

3/16

日ごろの練習の成果を発揮

－芦北方面隊小型ポンプ操法競技－

芦北町消防団芦北方面隊による小型ポンプ操法競技がしろやまスカイドーム駐車場で行われました。

この日は、風も強く、時折小雨も降るあいにくのコンディションとなりましたが、15の分団の選手たちは日ごろの練習の成果を発揮していました。

競技の結果、豊岡・大川内東・大川内西・大川内南・高岡北地区で編成される第13分団が優勝、東告・西告地区で編成される第9分団が2位、宮崎・湯浦南・湯浦北・湯浦東・平生地区で編成される第14分団が3位、女島西・福浦・沖地区で編成される第15分団が4位、丸山・米田地区で編成される第11分団が5位の結果となりました。優勝した第13分団と2位の第9分団は、郡大会に出場することとなります。

なお、田浦方面隊の小型ポンプ操法競技は、6月に開催されることとなっており、その大会の上位2チームも郡大会に出場することとなります。

3/19

碧い不知火海の潮風をうけて春を先どり！

－芦北うたせマラソン大会－

芦北うたせマラソン大会が、鶴ヶ浜海水浴場をスタート・ゴールに開催されました。

新町発足後2回目、旧町での開催から通算すると22回目となる今大会には、県内はもとより、遠くは広島県などから1,281人がエントリー。春の芦北海岸でさわやかな汗を流しました。

開会式では、竹崎町長が「本大会は健康マラソンです。無理なく走っていただきたいと思います」とあいさつ。参加選手を代表して内野小学校6年生の内田明里さんと平山翔くんが「精一杯力を出し切って最後まで走りぬくことを誓います」と力強く宣誓しました。

午前10時、20kmの部のスタートを皮切りに、順次10km、5



選手宣誓をした内田明里さんと平山翔くん

km、3kmの部が続き、男女の年齢別22部門で健脚を競いました。20kmのコース途中にある女島埋立地は、菜の花がちょうど見ごろを迎えており、一面の黄色いじゅうたんがランナーの目を楽しませていました。

この日は、薄曇の最高のコンディションであり3km35歳以下女子の部と5km50歳代男子の部の2部門で大会新記録が生まれました。

町内選手の上位入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

3km小学生男子の部	優勝	井川 宏紀(女島西)
3km35歳以下女子の部	3位	立迫 信代(白岩)
5km中学生女子の部	3位	磯 美鈴(大川内西)
5km35歳以下女子の部	3位	坂本 美里(花岡東)
5km50歳代男子の部	3位	井川 正勝(女島西)
10km39歳以下男子の部	3位	新村 頼雄(湯南団地)



一斉にスタートを切る20kmの部のランナー

3/20

瀧崎リキさん 元気に満100歳

瀧崎リキさん(田浦町3)が元気に100歳を迎えられました。

瀧崎さんは、現在田の浦荘に入所されており、同施設でのお祝いとなりました。お祝いには、御家族や御親戚の方が駆けつけられ、入所者や施設職員とともに100歳の到達を祝いました。

瀧崎さんは、足が御不自由ですが、しっかりと口調で会話をされ、自分で食事を取られるほどお元気です。

短歌を詠んだり、書道をしたり、歌をうたうのが好きという瀧崎さん。昨年の芦北町文化祭には「心」とかいた書を展覧されたそうです。



御家族、御親族と一緒に記念撮影

3/7

観測史上最も早いホタルの出現

3月7日夜、湯浦川支流で日本一早い一番ホタルが確認されました。

一昨年は3月10日、昨年は3月16日に一番ホタルが確認されていますが、今年は、さらに早い一番ホタルの舞いとなりました。

日本一早く観測されるのは、湧き水が川に流れ込み水温が高く保たれていることが要因のようです。

本町では、県下唯一の「ほたる保護条例」を制定し、ホタルの生息する環境の保護に努めています。また、地域でも、ホタルの出現前に川の清掃を行うなど環境整備に努めています。



日本一早い一番ホタル

3/12

芦北町消防団員が集結

－平成18年芦北町消防点検－

平成18年芦北町消防点検が、しろやまスカイドームで行われ、岩田大和団長をはじめ消防団員など約800人が参加しました。

当日は、あいにくの雨のため、しろやまスカイドームでの開催となりました。

式典では、殉職消防団員に黙とうを捧げた後、消防庁長官表彰や熊本県知事、芦北町消防団長表彰などの表彰状伝達があり、



佐敷幼稚園幼年消防クラブによる通常点検

95人が表彰されました。

開会式の後、湯浦第1保育所と佐敷幼稚園の幼年消防クラブによる通常点検が披露され、園児たちのきびきびとした動作に、会場から盛大な拍手が送られました。

26分団による通常点検では、役場職員で編成される機動分団が昨年に引き続き優勝。2位には、横居木地区で編成される田浦方面隊第7分団、3位は、女島西・福浦・沖地区で編成される芦北方面隊第15分団の結果となりました。



竹崎町長の点検を受ける優勝した機動分団

3/15

来訪者を花で歓迎

－水俣病公式確認50年事業－

湯浦の国道3号沿いの花壇で、老人会や園児による花の苗植えが行われました。

これは、水俣病公式確認50年事業実行委員会が、5月1日に水俣市で行われる犠牲者慰霊式の来訪者を花で歓迎しようと思ったものです。

約180mの花壇に、湯浦第1保育所の園児26人が老人会の皆さんに手伝ってもらいながらレースラベンダーの苗500株を植えました。



レースラベンダーの苗を植える参加者

芦北町 田浦子育て支援センター

「初めての子育てでわからないことばかりで…」「育児に不安があるけど、相談できる人が近くにいない…」など、子育てに不安を持つ家庭やもっと子育てを楽しみたいと思っている家庭に対し、自然な係わり合いの中で相談できるところ、それが” 子育て支援センター” です。

田浦保育所では、入所児童だけでなく在宅で子育てを行っている保護者と子ども達の支援を行っています。平成18年度もいろいろな行事を計画していますので、お気軽にお立ち寄り下さい。
“地域で子育て” をモットーに子育てを支援していきます。

★平成18年度の事業計画★

- お茶会
- お見知り遠足
- 紙飛行機で遊ぼう！
- 水鉄砲で遊ぼう！
- リフレッシュ体操
- 水遊び、プール遊び、すいか割り
- お話し見学会
- 絵本読み聞かせ勉強会
- 凧づくり
- おひなさま作り など…

※誕生会や身体測定も行っています。

◎支援センター利用

毎週月～金曜日 午前10時～12時

◎園庭開放

毎週月～金曜日 午前10時～12時

◎育児についてのお悩み相談

毎週月～金曜日 午前10時～16時

※センターの利用は無料です。
※育児相談は秘密厳守します。

お問い合わせは

田浦子育て支援センター

☎87-0034

水俣病公式確認50年事業 (環不知火海4市町もやい促進事業)

今年5月1日、水俣病公式確認50年を迎えるにあたり水俣病に対する理解を深め、なお一層の地域のもやいづくり促進につなげるため、きずなの里において美術展及び講演会を開催します。

◎美術展 芦北の心 四人展

※日 時／平成18年4月28日(金)～5月10日(水)午前9時～午後9時まで

※場 所／芦北町もやい直しセンター「きずなの里」

※出展者／絵画 隅野智子 吉田耕一

陶芸 平生ヒロ子 平生健一 賛助・平生教室受講生

◎講演会

※日 時／平成18年5月7日（日） 午前10時40分

※場 所／芦北町もやい直しセンター「きずなの里」

※演 題／「水俣病50年と私」

講師 佐々木清登氏（水俣病患者連合会長）

お問い合わせは…芦北町環境衛生課 地域環境係

☎82-2511（内線132）

社会福祉協議会

☎86-0294

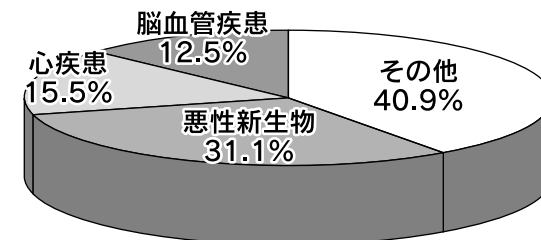


健康診査を受けましょう

日本人の約6割が、悪性新生物(がん)・心疾患・脳血管疾患で死亡しています。これらの疾患の引き金となるのが日頃の生活習慣です。

生活習慣病などの病気は、かかり始めに自覚症状がないものがほとんどです。

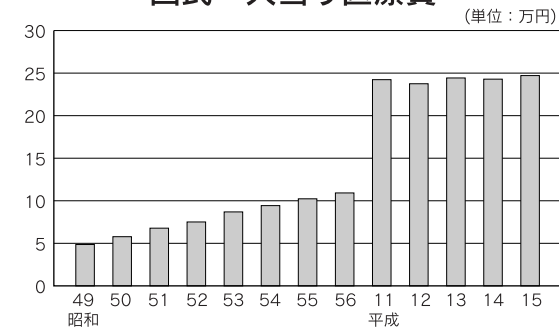
日本人の死亡率の高い病気



厚生労働省「人口動態統計」より

また、年々医療費は増加の傾向にあります。(平成15年度で一人当たり247,000円)皆さんが病院で支払っているお金は、医療費の約1～3割で残りは税金から支払われます。医療費が上がると社会保険料・国民健康保険税が上がります。

国民一人当り医療費



約3割の自己負担金で疾病予防や早期発見の為の各種検診が受けられます。この機会にご自分の健康状態を知り、生活習慣を見直してみてはいかがでしょうか。

【全住民対象 定員なし】

検 診 名	対象年齢	自己負担金		実施時期	備 考
		男性	女性		
生活習慣病	20歳以上	1,700円		10/1～10/25	70歳以上無料
胃がん	40歳以上	900円			73歳以上300円
大腸がん	40歳以上	500円			73歳以上200円
腹部超音波	30歳以上	1,000円			73歳以上300円
肝炎ウイルス検査	40～70歳で5歳 毎の節目年齢	500円			
乳がん	30歳以上女性		500円		73歳以上200円
子宮がん	20歳以上女性		700円		73歳以上200円
骨粗鬆症	20～60歳で5歳 毎の節目年齢女性		900円		
前立腺がん	40歳以上男性	500円			73歳以上200円
結核・肺がん	40歳以上			7/10～8/11 10/1～10/25	結核予防法により 対象者全員受診
総合健診(総合保健センター)	40歳以上	6,600円	6,700円	8/16～8/21	70歳以上は金額が安くなります
総合健診(厚生連)	40歳以上	3,500円	7,100円	9/7～9/10	70歳以上は金額が安くなります
日帰り総合健診(高野病院)	40歳以上	15,097円	16,367円	9月～12月	70歳以上は金額が安くなります
日帰り総合健診(済生会病院)	40歳以上	19,595円	21,795円	9月～12月	70歳以上は金額が安くなります

【国民健康保険加入者のみ 定員40名】（1世帯2名まで）

検 診 名	対象年齢	自己負担金	実施時期	備 考
国民健康保険1泊2日人間ドック	30歳以上 65歳以下	検査費用の約3割	通年	・平成18年4月1日現在で、国民健康保険に1年以上加入している人 ・国民健康保険税完納世帯

申し込みは5月上旬、全世帯に各種検診一括申込書を郵送します。

【お問い合わせ先】保健センター 86-0200 国保年金係 82-2511(141)

消防庁長官から

永年勤続功労章

芦北町消防団の草野文雄・副団長、道園堅雄・第14分団長、上村英一・第6分団長の3人に消防庁長官から表彰状が贈られました。

草野副団長と道園分団長は、昭和55年に入団され消防団暦26年、上村分団長は、昭和53年に入団され消防団暦28年の多年にわたり、消防の発展につとめ、団員の育成、火災予防思想の普及・徹底等に貢献されたことが高く評価され、今回の受賞となりました。



左から道園さん、草野さん、上村さん

球磨川流域の地域資源活用企画コンペ

3月23日、球磨川流域の地域資源活用企画コンペの審査会が役場で行われ、最優秀賞に川口常喜さん(東告)の「告地区ふれあい促進事業」が選ばれました。

このコンペは、球磨川流域に位置する廃校又は廃校予定の学校等公共施設の活用方法について、交流提案と起業促進の2部門で企画を募集し、全国から33件の企画書が寄せられました。

審査には、大学教授やNPOの代表など6人があたり、最優秀賞のほか、5点の入賞と2点の特別賞を選びました。審査にあたった熊本大学上野教授は「大きな手がかりが得られたのではないかと今回の企画コンペを高く評価。審査報告を受けた竹崎町長は「夢がある提案をいただいた。提案をどう実践していくかにかかっている。町としても実現に向け取り組みたい」と述べました。

審査結果は、次のとおり。

(敬称略)

最優秀賞に川口常喜さん

《審査結果》

■最優秀賞

交流提案部門

川口常喜「告地区ふれあい促進事業」

■優秀賞

交流提案部門

草野義雄

「山間地の保健休養機能を活かした都市住民との交流事業」

交流提案部門

福岡プレイスクール・山本直幸

「夏の発明学校」「クラフト&プレイ」「アウトドア in 芦北子ども冒険学校」

起業促進部門

大野温泉管理組合組合長・告本正継

「大野温泉とタイアップした大野地域廃校舎活用事業」

起業促進部門

(株)シェルパ・阿南誠志

「芦北アウトドアスポーツ館」

起業促進部門

特定非営利活動法人ひと・学び支援センター熊本

「語る・ふれあう・助けあうみんなの施設多世代交流スペース」

■夢アイデア特別賞

交流提案部門

阿蘇ライダーハウス・吉澤寿康

「熊本・芦北ライダーハウス」

起業促進部門

熊本大学工学部まちなか工房プロジェクトチーム

「芦分の蔵プロジェクト」



最優秀賞の表彰を受ける川口さん



暮らしの総合相談所

◇場 所／熊本県民交流館「パレア」9階第5会議室

◇受付／毎月第1～第4の各水曜日(祝日は翌日)9時30分～12時13時30分～16時

◇相談内容

- ・登記相談(不動産登記など)
 - ・税務相談(所得税・相続税等)
 - ・年金相談(国民年金など)
 - ・行政一般相談(道路・河川等)
 - ・女性相談(女性労働・DV等)
 - ・法律相談(契約上の紛争など)
- ※日時によって相談受付事項が変わりますので、事前におたずねください。
- ※お問い合わせは、
総務省熊本行政評価事務所
☎0969-324-1662

交通事故無料相談

専門の相談員が親身になってご相談に応じます。電話での相談もお受けします。

◇期 日／月曜日～金曜日(祝日を除く)

◇時間／9時～12時、13時～17時
◇弁護士相談日
毎月第2・4水曜の13時～16時
(予約制・相談無料・要面談)

※お問い合わせは、
(社)日本損害保険協会熊本自動車保険請求相談センター
☎096-324-8740

海の情報を簡単に情報収集

沿岸域情報提供システムは、海で漁業を行う方々や海を楽しむ方々とする方々に、熊本県の沿岸海域の気象・事故・港の工事など「海の安全に役立つ情報」をインターネット・ホームページ、テレフォンサービス、携帯電話サイトサービスなどにより、リアルタイムに情報提供をおこなうシステムで、どなたにでも簡単に必要な情報を知ることにより、船舶が安全に航行することができるよう、又は海での事故を1件でも減らすことを目指しています。

◇インターネットホームページ

(四季咲岬・射手埼・三池港北防砂堤灯台の気象情報・海の安全情報 緊急ニュース等)
http://www.kaiho.mlit.go.jp/10kanku/misumi/

◇テレフォンサービス

(四季咲岬・射手埼・三池港北防砂堤灯台の気象情報)
☎0964-48-2977

◇携帯電話サイトサービス

(四季咲岬・射手埼・三池港北防砂堤灯台の気象情報等)
http://www.kaiho.mlit.go.jp/10kanku/misumi/k/

個別労働関係紛争の解決をお手伝いします

熊本県では、賃金カットや解雇など労働者個人と使用者の間におこる問題解決のお手伝いをしています。「裁判で争ったりせず、なるべく早く円満に解決したい」そんな方の力になります。

トラブルでお悩みの方はご相談ください。無料で対応します。また、秘密は厳守します。

※お問い合わせは、
熊本県労働委員会事務局
☎096-333-2753

労働保険年度更新のお知らせ

平成18年度の年度更新手続きは5月22日(月)までとなっています。

熊本労働局では、年度更新に必要な書類を4月1日までに事業主の方へ送付することとしております。その後、5月10日から5月22日までに県内各地で集合受付会を開催しますので「労働保険概算・確定保険料申告書」を作成のうえ、集合受付会場で申告するほか、熊本労働局労働保健徴収室、または最寄りの労働基準監督署、若しくは日本銀行蔵入代理店の金融機関が郵便局でも同時に申告・納付もできます。

年度更新手続きを怠りますと、「国」で保険料を決定するほか、追徴金が課せられることがありますので、期限内の申告・納付をお願いします。

また、労働保険(労災保険・雇用保険

の総称)は、農林水産業の一部を除いて、一人でも労働者を雇用する場合は、必ず加入しなければならぬ制度となっています。

また、労働保険への加入手続きを済まされていない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署、またはハローワーク(公共職業安定所)にご相談のうえ、速やかに加入されますようお願いいたします。

※お問い合わせは、
熊本労働局労働保険徴収室
☎096-211-1702

御存じですか裁判員制度

熊本地方検察庁では、裁判員制度を理解していただくために、次のような広報活動を行っていますのでご利用ください。

◇講師派遣による説明会

・検察庁職員(検察官・検察事務官)による裁判員制度の説明・質疑応答
・広報ビデオ(裁判員制度一もしもあなたが選ばれたら) 監督：中村雅俊 出演：西村雅彦、加藤夏希、中村雅俊ほか 約60分間 の上映

◇検察庁での説明会

・検察庁職員(検察官・検察事務官)による裁判員制度の説明・質疑応答
・広報ビデオ(裁判員制度一もしもあなたが選ばれたら) 監督：中村雅俊 出演：西村雅彦、加藤夏希、中村雅俊ほか 約60分間 の上映

・検察庁舎内の見学
◇広報ビデオの貸出

※お問い合わせは、
熊本地方検察庁企画調査課
☎096-323-6005

語り継がれる母校の思い出

～白木・告小学校で閉校式～

学校再編により閉校となる白木小学校では3月5日に、告小学校では3月19日に、それぞれ閉校記念式典が行われ、母校との別れを惜しみました。



白木小学校の記念碑

白木小学校(坂本純男校長、41人)では、記念碑の除幕式と記念式典が、在校児童や卒業生など約500人が出席して行われました。同校は、明治7年に佐敷小学校の分校として創立され、記録の残る明治26年以降から閉校までに卒業生2,861人を送り出してきました。



思い出を語る会で合奏を披露する白木小児童

告小学校(鬼塚辰雄校長、12人)では、運動場の片隅に建てられた記念碑の除幕の後、卒業生や地域住民などおよそ250人が出席して記念式典が行われました。同校は、明治14年の創立以来125年の長い歴史を刻み、1,317人の卒業生を送り出してきました。



式典で合奏を披露する告小児童

校長が「寂しさや悲しさを未来に向けてプラス志向で希望に替え、新しい旅立ちに生かしていきたいと思います」とあいさつされました。その後、在校児童による別れの詩で同校の133年の歴史を振り返りました。



告小学校の記念碑

式の後、思い出を語る会が行われ、大野中学校の生徒による太鼓の演奏や合唱、地元に残る伝統芸能、在校生による合奏、合唱が披露されました。

俳柳

―本郷武雄選―

岩陰に背中まるめて牡蛎を打つ

春炬燵恋猫の声しきりなり

水仙の群がり咲ける線路際

初午や狐しわぶき小雪舞う

紅梅の開花でわが家も春の色

吉田 茂

山本 峰子

倉永 敏弘

田中ミツオ

一森 嘉市

山本 峰子

吉田 茂

倉永 敏弘

短歌

―満田栄子選―

嬰兒のさくらを抱きあやす夫「い・い・だよ」と目をほそめつつ

眼の下に藍色の海眺めつつ初体験の甘夏採果

初午の宴賑わう席にいて終始目のいくわが活けし花

朝戸繰れば子猫二匹がうずくまる誰置きたるかこの寒き夜に

花咲けば必ず来て鳴くひよどりの姿見えなく山茶花は散る

山崎 キテ

竹本 ナミエ

駒走 チミ

前川 アキ子

竹本 英明

山崎 キテ

竹本 ナミエ

駒走 チミ

―山本則選―

方形に定位置占めて日毎千す洗濯ものに春の陽およぶ

庭すみに葎たんぼぼ仏の座無心に命かがやかせ生く

日溜りに菜の花やさしき黄の色は風にそよぎて光を散らす

満天の星空見あげふくらます夢は宇宙のはるかな口マン

きしきしと砂の感触たしかむる君と歩きし日を思いつつ

山本 英子

宮嶋 良子

妹尾 澄子

米良 佑子

お誕生おめでとう

H18.3.1～3.31 受付分 (敬称略)



名 前	出生日	性別	保護者	行政区
大平 愛雅	2.22	女	賢 治	桑 原
阪中 愛花	2.24	女	政 文	市野瀬
白高 敦弘	3. 1	男	正 弘	白 木
生魚 優奈	3. 6	女	秀 一	湯浦南
白本 悠理	3. 6	女	辰 吾	白 木
村上 桜花	3. 7	女	広 光	米 田
松岡 凛	3.20	女	和 昭	内木場
田浦さくら	3.22	女	安 博	小田浦2

※本町窓口に出出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係まで御連絡ください。なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします

H18.3.1～3.31 受付分 (敬称略)



死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
3. 1	松崎 一男	95	大岩一
3. 3	楳下ハル子	88	乙千屋
3. 3	久保 嘉規	19	横居木
3. 6	江口 俊則	54	豊 岡
3. 8	汐田スミエ	78	海浦2
3. 8	平中シヅノ	78	西 告
3.10	林田カズエ	88	道川内東
3.11	小坂 サツ	95	計石東
3.11	生島 富人	87	沖
3.12	中川 榮喜	81	白 石
3.13	迫本ハルモ	90	田浦4
3.13	坂本 孝行	55	田 川
3.15	松本 義人	84	花岡東
3.18	桑村 等	91	桑 原
3.22	村上ツキノ	95	米 田
3.22	岩下シヅモ	96	高岡北
3.22	濱田 直人	55	小田浦1
3.23	荒川 博	27	大 野
3.24	竹口 茂	58	黒 岩
3.25	的場 ヌイ	82	高岡南
3.26	森田 近	75	海浦2
3.27	田端 重雄	79	海浦2

※本町窓口に出出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H18.4.1現在) ()内は前月比

人 口	21,363人	(-190)
男	9,963人	(-121)
女	11,400人	(-70)
65歳以上	7,081人	(+11)
高齢化率	33.1%	(+0.3)
世 帯 数	7,611世帯	(-40)



やさしさに出会える地域づくりの拠点に ⑥

― 芦北町立星野富弘美術館 ―

昨年10月に着工した星野富弘美術館が3月に完成し、展示品の準備が進められています。今回は、5月13日の開館に先駆け、完成したばかりの美術館を紹介します。

国道3号湯浦運動公園前の交差点からさずなの里方面へ向かうと、白い壁に芦北町立星野富弘美術館の文字が目に見え、完成したばかりの美術館を紹介します。

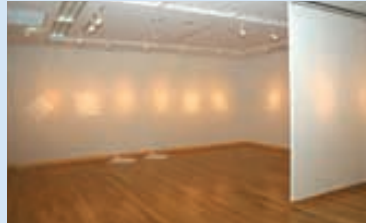
芦北町立星野富弘美術館は、ゆつたりとしたスペースが確保されています。館内に入ると、目の前の壁面に大きく描かれた星野さんの詩画が迎えてくれます。その横を通り展示室に入ると、作品が掛けられるであろう壁面を落着いた色の照明が照らしています。バリアフリーの館内には、だれでも利用できる多機能トイレも完備され、また、外部スペースには盲導犬用のトイレも設置されるなど、高齢者や障害者に配慮した美術館となっています。



正面出入口



だれでも利用できる多機能トイレ



展示室



ラウンジ

主菜 ロール白菜

副菜 春菊のサラダ

主食 ごはん

汁物 粕汁

(作り方)

- ① 白菜は根元から1枚ずつはがし、しんなりするまでゆでる。
- ② しいたけは軸を除いてみじん切りにし、しょうがもみじん切りにする。
- ③ ボウルに鶏ひき肉、②、調味料Aを入れてよく混ぜ、4等分にする。
- ④ 白菜の水気をふいて芯の部分を手前にして広げ、内側に小麦粉を薄くふる。手前中央に③のタネをのせ、片側を折ってくるくと巻き、反対側の白菜は内側に押し込む。
- ⑤ 鍋に湯カップ3を入れ、調味料Bを加えて溶かし、ロール白菜を並べて弱火で10分間ほど煮る。汁ごと器に盛る。

食生活改善推進員の食育レシピ

主食「ロール白菜」

[材料／4人分]

白菜（大） 4枚
鶏ひき肉 300g
生しいたけ 4枚
しょうが 20g
小麦粉 適宜

調味料A { オイスターソース 小さじ2
しょうゆ 小さじ2
ごま油 小さじ2
こしょう 適量

調味料B { 顆粒チキンスープの素 大さじ2
みりん 大さじ2
こしょう 適量

(1人分)

エネルギー 210Kcal たんぱく質 18.9g
カルシウム 61mg 鉄 1.5mg
塩分 3.3g カリウム 526mg

小松朋美さん CG作品で 日本一に輝く

人吉市の専門学校に通う小松朋美さん（20歳）が、サイティファイグランプリ2006のコンピュータで制作された静止画のグラフィック作品を募集する「デジタルアート部門」で最優秀賞を受賞しました。同グランプリは、デジタル社会における人材育成に貢献することを目的として、ビジネス能力の検定機関サーティファイが毎年開催しているものです。15回目となる今回は、全国から3部門に324作品が寄せられました。

小松さんは「まさかこんなに大きな賞をもらうとは思っていませんでした。また来年もがんばります」と受賞の喜びを話してくれました。



編集後記

まだ2年…、もう2年…。私が広報担当になってから2年の月日が経ち、人事異動という宿命が私にも訪れました。「写真を多く、文章を短く簡潔にと心がけ、読みやすく、皆様に親しまれる広報あしきたにしていきたい」と精一杯取り組んできましたが「2年も経つのこの内容か…」と思ってい

る方も多いことでしょう。センスのなさを痛感しています。

最後に、写真撮影を一から教えていただいた皆様、情報提供やアドバイスをいただいた皆様、快く取材に応じていただいた皆様、この2年間、本当にありがとうございました。

宮島昭典

発行日／平成18年4月15日
発行／芦北町役場 編集／企画財政課
印刷／(株)芦北総合印刷

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字葦北2015
TEL(0966)82-2511／FAX(0966)82-2893
http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp



広報

あしきた

2006

4月 No.16